

2009年11月9日

中国で伸縮性のある繊維等の原料（PTMG）製造設備が稼働開始

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社（本社：東京都港区、社長：小林 喜光、以下「三菱化学」）は、1,4-ブタンジオールからポリテトラメチレンエーテルグリコール（以下「PTMG」）に至る一貫したC4ケミカルチェーン事業を集中事業の一つと位置づけており、当該事業強化のため2007年12月より中国においてPTMG製造設備の建設及び製造・販売の新社（以下「新社」）の設立を進めてまいりましたが、この度、製造設備が完工し、稼働を開始いたしました。今後は、旺盛なPTMG需要に対応していくとともに、C4ケミカル事業の更なる強化を図ってまいります。（PTMG製造設備及び新社の概要は下記の通りです）

PTMGは、スパンデックス、ウレタン、熱可塑性ポリウレタンエラストマー分野の主原料として、アジア地区では2008年度までは年率10%程度と高成長を継続し、今後においても同程度の需要の伸びが見込まれています。特に主用途のスパンデックスは、衣類向けを中心に高い需要増が見込まれております。

記

- | | |
|-----------|---|
| 1. 名称 | MCC 高新聚合産品(寧波)有限公司
(英文名称:MCC Advanced Polymers (Ningbo) Co., Ltd.) |
| 2. 本社 | 中華人民共和国浙江省寧波大榭開發区環島北路 111 号 |
| 3. 総経理 | 大久保 和行 |
| 4. 従業員 | 95 人 |
| 5. 総投資金額 | 約 50 億円
(うち新社資本金 約 21 億円) |
| 6. 新社設立時期 | 2007 年 12 月 |
| 7. 生産能力 | PTMG 2.5 万トン/年 |
| 8. 製造プロセス | 当社独自技術 |

以上

【お問合せ先】

三菱化学株式会社 広報・IR 室
TEL:03-6414-3730